

予算

令和2年度



真心こめた みんなのための町政を

子育てにやさしいまち

●多古病児保育所を運営して
いきます

子どもが病気になる際、保護者が仕事などで保育できない場合に一時的な保育サービスを提供し、安心して子どもを預けられる施設として、4月1日から多古中央病院敷地内に開設・運営していきます。

県内
公立病院初!!



●第3子以降出産・入学等祝金を1人あたり100万円相当支給します

子育て世代の移住・定住の促進と、少子化対策として、**第3子以降**の出産時および小学校入学時、中学校入学・卒業時に、1人あたり**総額100万円相当**の祝金等を引き続き支給します。

●高校生まで医療費を助成します

0歳から高校生等までの子育て世帯のさらなる経済的負担軽減と、児童の健全育成を図るため、**医療費の無償化**を引き続き実施します。

医療費ゼロ

●産前産後のケアサポートを実施します

妊娠から就学までの切れ目のない母子支援を図るため、**子育て世代包括支援センター**で助産師によるサポートケアを長期的に実施していきます。



●小・中学校給食費の
実質無償化を実施します

保護者の経済的負担を軽減し、子育てを支援するとともにさらなる教育の充実を図るため、**学校給食費の無償化**を引き続き実施します。

給食費ゼロ

●新たに保育システムを導入します
保育の質の向上と業務の効率化を図るとともに、保護者に対し、こども園からの行事や町からの情報をより多く提供できるようになります。

多古de子育て 県内トップクラス

- 県内公立病院初!多古病児保育所
- 子育てにやさしい3つの「^{ゼロ}0」
 - 待機児童 ^{ゼロ}「0」
 - 高校生まで医療費 ^{ゼロ}「0」
 - 給食費 ^{ゼロ}「0」
- 第3子以降出産・入学等祝金 100万円相当支給



住みたい魅力あるまち

●新たなまちづくりを目指す
各種計画を策定します

成田空港の更なる機能強化や圏央道整備により社会情勢は大きく変化しています。まちづくりの今後展望すべき行政運営の指針である総合計画や都市計画マスタープランなどの**各種計画を策定**します。

●移住・定住の促進を図ります

本町の魅力を多くの方に認知してもらうため、PR広告を各種媒体を通して行うとともに、都市部の方々に対象としたモニターツアーなど**各種移住・定住促進事業**を実施します。また、町民の住環境の向上や移住・定住を図るため、**一定の要件を満たした方**に、住宅取得奨励金など**各種補助金を交付**します。



●高齢者の方がいきいきと暮らし
続けるまちづくりを推進します

車などの移動手段を持たない高齢者の方などへの支援をするため、**デマンドタクシー**を月・水・金・土の**週4日**(同曜日が祝日・年始を除く)運行します。

また、**地域全体が健康で、人と人が支え合う地域**を目指し、介護予防教室「いきいき元気塾」の開催や地区サロン活動支援を行います。そして、高齢者の方のライフステージの変化に合わせた**地域包括支援センター**での相談体制の充実を図り、暮らしを支えます。



●空港周辺開発に伴う新たな道路
整備に着手します

多古町未来構想図の開発複合エリアの基幹道路となる**鷹ノ巣・二本松線の測量・詳細設計**や開発対象区域の権利者調査を実施します。

その他にも

●観光地域づくりを目指し計画を策定します

観光推進組織の編成、観光を通じた地域づくりや人々の交流が図れるよう、観光まちづくり計画を策定します。

●共同利用施設の空調設備
機能回復工事を実施します

共同利用施設の空調設備の経年劣化により、計画的に機能回復工事を行っています。本年度は、喜多共同利用施設を実施します。

ポイント

- ◎千葉県でも**トップクラスの子育て支援策**が充実し、**結婚、出産、子育ての切れ目のない支援**により、若い世代が安心して子育てができる環境づくりを推進します。
- 公立病院としての病児保育所運営は**県内初!**
- ◎昨年に発生した大規模自然災害の教訓を踏まえ、被害が迅速に回復する「**強さとしなやかさを備えた災害に強いまちづくり**」を目指した計画を策定し、防災拠点となる施設の**発電設備の整備**を実施します。